

使用教科書		原価計算(東京法令出版)	
使用教材		合格トレーニング日商簿記2級(工業簿記) 日商簿記検定2級模擬試験問題集、全商簿記検定1級原価計算模擬試験問題集	
指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	原価の意味、原価要素の分類、目的	・商業簿記と原価計算の違いを教える。 ・製造業と商品販売業の違いについて理解できる。 ・原価の意味とは何か、身近な製品を例にして理解させる。 ・なぜ、原価計算を行うのか、企業の利益という観点から理解できる。	問題集・プリント 1
	工業簿記一巡	製造活動の記録を行う場合の記帳体系を理解し、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 2
	材料費会計	材料費の形態別分類、購入原価と計算、消費高の計算、予定配賦についての理解を深め、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 3
5月	労務費会計	労務費の形態別分類、要支払額の計算、消費高の計算、予定配賦についての理解を深め、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 3
	経費会計	経費の形態別分類、消費高の計算、予定配賦についての理解を深め、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 2
	製造間接費会計	製造間接費の配賦基準、消費高の計算、予定配賦についての理解を深め、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 3
	中間考査	テスト	1
6月	部門別計算	原価部門の分類、計算の手続き、配賦方法についての理解を深め、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント 5
	個別原価計算	個別原価計算のしくみを改めて確認し、原価計算表の作成、記帳を正確・明瞭にできる能力を養う。	問題集・プリント 2
	財務諸表	製造業においても商品売買業と同様に、損益計算書・貸借対照表など作成し、さらに製造原価報告書が作成されることを理解し、正確・明瞭に作成する能力を養う。	問題集・プリント 3
7月	期末考査	テスト	1
	1学期の復習	1学期に学習したことを振り返り、学習内容理解の定着を図る。	問題集・プリント 2
9月	総合原価計算	総合原価計算は同じ規格の製品を大量に製造する大量見込生産形態に適用される原価計算であることを理解し、単純総合原価計算をはじめ、各種計算について、月末仕掛品、完成品の総合原価を正しく計算できる能力を養う。	問題集・プリント 12
勉強の仕方 のポイント		基礎的な事柄に留まらず発展的な内容も扱っていきます。何度も繰り返し学習することも必要ですが、ただ丸暗記するのではなく、取引の内容をきちんと理解しながら、問題文に示されていることはどのようなことか、きちんと考えながら取り組んでください。そのためにも文章をきちんと読む習慣を身につけることが大切です。また、高度な資格を目指すためには、家庭学習の習慣化が不可欠です。	

第五商業高校 平成30年度 年間授業計画

教科: (商業) 科目: (原価計算) 単位数: 3単位 対象: (第2学年C・D組)

使用教科書		原価計算(東京法令出版)	
使用教材		合格トレーニング日商簿記2級(工業簿記) 日商簿記検定2級模擬試験問題集、全商簿記検定1級原価計算模擬試験問題集	
指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
10月	標準原価計算	製品原価の計算を実際原価ではなく標準原価により計算する方法であることを理解し、原価標準の設定、標準原価、原価差異を正しく計算し、正確・明瞭に記帳できる能力を養う。	問題集・プリント 6
	直接原価計算	全部原価計算と直接原価計算の違いを理解し、直接原価計算による営業利益の算定、固定費調整等を正しく行える能力を養う。	問題集・プリント 6
	中間考査	テスト	1
11月	工場会計の独立	工場側に本社の帳簿組織から分離した工場独自の帳簿組織を設けることを理解し正確・明瞭に記帳できる能力を養う。	問題集・プリント 2
	総復習	検定試験対策に入る前に、これまで学習した内容を総復習し、学習内容理解の定着を図る。	問題集・プリント 10
12月	期末考査	テスト	1
	検定対策	模擬試験問題集の模擬問題を中心に問題演習を行い、実践力をつける。	問題集・プリント 2
1月	検定対策	模擬試験問題集の模擬問題を中心に問題演習を行い、実践力をつける。	問題集・プリント 10
2月	検定対策	模擬試験問題集の模擬問題を中心に問題演習を行い、実践力をつける。	問題集・プリント 10
3月	まとめ	1年間学習したことを振り返る。	問題集・プリント 1
	学年末考査	テスト	1